

層雲峡簡易保険保養センター

施設概要

所在地	北海道川上町字清川206-2外
敷地面積	約30,680㎡
建築面積	3,506.55㎡
延床面積	7,988.80㎡
構造・階数	RC-5
完成年	平成14年度
基本計画	簡易保険福祉事業団（当時）
発注	簡易保険福祉事業団（当時）

施設整備方針

地域のお年寄りに親しまれている保養センター（かんぼの宿）は、「入りやすさ」「分かりやすさ」「使いやすさ」「安全性」等に配慮した親しみやすい施設づくりを心がけています。特に最近では、温泉（浴場）や客室など、お年寄りやさまざまな障害をもつお客さまに安心して利用していただけるよう新築工事はもちろん、既存の施設についても模様替工事等を行い、必要な設備等の設置を推進しています。

利用者への配慮の考え方

道路から玄関まで視覚障害者用誘導ブロックを敷設、アプローチや玄関まわりは極力段差を設けず、お客さまの様子が確認できる位置に受け付けカウンターを設けています。温泉（浴場）まわりの、出入り口、脱衣室及び浴室間の段差を設けず、浴槽に手摺を取り付けて車椅子利用者にも配慮し、身体の不自由な方も利用出来る客室を設けるなど、出来るだけ多くのお客さまに楽しんでいただけるように心がけています。



▲施設外観

主な配慮の内容 共用部



▲エントランスロビーに設置された触知図



▲廊下と段差のない休憩所、浴場への入り口



◀多目的トイレ

主な配慮の内容 身障者対応客室



◀介護リフトを設けた身障者対応トイレ



▲客室内にも設けられた介護リフト

層雲峡簡易保険保養センター

主な配慮の内容 浴室



▲車いす使用者用（左）、高齢者用（右）のシャワーブース

◀ 身障者用の脱衣室：折りたたみ式のベッドを設置



▲浴室に設けられた手すり：洗い場、浴槽内及び出入口に設置



▲家族風呂：脱衣所から浴室に連続した介護リフトを設置
更衣室に設けた折りたたみ式ベッド（左写真）
車いす使用者用の洗い場及び浴室移乗台（右写真）



ラフレさいたま

施設概要

所在地	さいたま市中央区新都心3-2（さいたま新都心官庁市街区）
敷地面積	5,500㎡
建築面積	4,382.23㎡
延床面積	35,424.53㎡
構造・階数	SRC, S-16-2
完成年	平成12年度
基本計画	簡易保険福祉事業団（当時）
発注	簡易保険福祉事業団（当時）



主な配慮の内容



▲身障者用客室のユニットバス ▶

